

指 示

令和 7 年 4 月 9 日
給付指 2025-45
リ続指 2025-11

「年金給付に係る事務処理誤り等の総点検」に関するお客様対応
(令和 7 年 4 月)

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
-------	--	--	-------------------------------	-------------------------------

目的・趣旨	<p>平成 30 年 4 月 11 日【給付指 2018-41】※「「年金給付に係る事務処理誤り等の総点検」に関するお客様対応（平成 30 年 4 月）」でお示ししたとおり、令和 7 年 4 月にお客様対応を行う増額事案に係る事象等についてお知らせします。</p> <p>また、令和 7 年 4 月の組織改編に伴い、事務処理手順書に記載しているグループ名称を変更しましたので、お知らせします。</p>
指示の内容	<p>1 対応を行う事象</p> <p>(1) 項番 41「共済年金の年金額を考慮した遺族厚生年金等の支給調整誤り」</p> <p>(2) 項番 42「70 歳以上の二以上事業所勤務被用者にかかる資格喪失届の処理誤りによる在職支給停止の解除漏れ」</p> <p>(3) 項番 43「一時的に支払いを保留した年金の保留解除処理漏れ」</p> <p>2 お客様へのお知らせ文書送付日、支払日及び年金事務所での対応</p> <p>(1) 項番 41 及び項番 43</p> <ul style="list-style-type: none">・お知らせ送付日：令和 7 年 4 月 10 日（木）・支 払 日：令和 7 年 4 月 15 日（火）・年金事務所での対応 <p>お客様へのお知らせ文書の送付は本部で行います。お知らせ文書に記載する照会先はコールセンターの給付点検専用ダイヤルとしますが、お客様から年金事務所に対して照会があった場合は、下記 3 の場所に掲載している事務処理手順書に基づき丁寧に対応してください。</p> <p>(2) 項番 42</p> <p>詳細は令和 7 年 2 月 27 日【厚年指 2025-26】※「二以上勤務被用者に係る事務処理誤りの対応（その 9）」を参照してください。</p>

	<p>3 事務処理手順書全文掲載場所（機構全体掲示板）</p> <p>03301_その他≫00601_年金給付事業部門≫年金給付に係る事務処理誤り等の総点検事務処理手順書≫各総点検事象項番</p> <p>（1）項番 41「共済年金の年金額を考慮した遺族厚生年金等の支給調整誤り」</p> <p>（2）項番 42「70 歳以上の二以上事業所勤務被用者にかかる資格喪失届の処理誤りによる在職支給停止の解除漏れ」</p> <p>（3）項番 43「一時的に支払いを保留した年金の保留解除処理漏れ」</p> <p>4 事務処理手順書に記載しているグループ名称の変更</p> <p>令和 7 年 4 月の組織改編に伴い、年金給付部「給付事業推進 G」は名称変更され、「給付事業管理 G」となりました。そのため、下記の場所に掲載している事務処理手順書のグループ名称を変更していますのでお知らせします。</p> <p>【事務処理手順書全文掲載場所（機構全体掲示板）】</p> <p>03301_その他≫00601_年金給付事業部門≫年金給付に係る事務処理誤り等の総点検事務処理手順書</p>
（注意点）	<p>総点検事業について、本部で特定した対象者に係る事務処理誤り報告は、本部で一括して行うため、年金事務所で個別の事務処理誤り報告は不要です。なお、本部で対象者を特定する前に、年金事務所等で事務処理誤りが判明した場合には、従来どおり、事件・事故・事務処理誤り対応要領（要領第 20 号）に基づき報告してください。</p>
別添資料	<p>【別添 1】年金給付に係る事務処理誤りの総点検 事務処理手順書（項番 41）＜第 13 版＞（変更箇所抜粋版）</p> <p>【別添 2】年金給付に係る事務処理誤りの総点検 事務処理手順書（項番 42）＜第 8 版＞（変更箇所抜粋版）</p> <p>【別添 3】年金給付に係る事務処理誤りの総点検 事務処理手順書（項番 43）＜第 12 版＞（変更箇所抜粋版）</p>

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象

☐

年金給付に係る事務処理誤りの総点検

事務処理手順書（項番 41）

「共済年金の年金額を考慮した遺族厚生年金等の支給調整誤り」

<第 1 3 版>

（変更箇所抜粋版）

令和 7 年 4 月 9 日

日本年金機構 年金給付部

3 令和 7 年 4 月の対象者（影響額の少ない事案）

以下の条件を全て満たす者の一部（別紙 6）

- ① 老齢厚生年金及び退職共済年金の受給権がある者
- ② 退職共済年金額が適正に取り込まれていない者のうち、正しい在職停止額に訂正することで未払が生じる者
- ③ 現存者（支払保留「2」の者、差止中の者を除く。）

年金給付に係る事務処理誤りの総点検

事務処理手順書（項番 42）

「70 歳以上の二以上事業所勤務被用者にかかる資格喪失届の
処理誤りによる在職支給停止の解除漏れ」

<第 8 版>

（変更箇所抜粋版）

令和 7 年 4 月 9 日

日本年金機構 年金給付部

1 事象及び事務処理

（1）事象の概要

二以上勤務被用者に係る事務処理において、「厚生年金保険 70 歳以上被用者該当・不該当届」の入力処理の際、該当年月日・不該当年月日及び作成原因の入力を誤ったため、年金給付システムに正しい標準報酬月額相当額等の記録が反映されず、在職老齢年金（停止）額が正しく計算されなかった結果、未払い又は過払いが生じています。

※ 項番 42 は[平成 30 年 9 月 7 日「事務処理誤り等（平成 29 年 4 月分～平成 30 年 3 月分）の年次公表について」](#)により公表された事象です。

※ 事象の詳細は[令和 4 年 1 月 26 日【厚年指 2022-7】「二以上勤務被用者に係る事務処理誤りの対応」](#)の別添 1「二以上勤務被用者に係る 70 歳以上被用者の入力誤り（事例と補正内容）」を参照してください。

（2）システムの再発防止策

「厚生年金保険 70 歳以上被用者該当・不該当届」の入力誤りが発生しないよう、令和 4 年 11 月にシステム改修を行っています。

※ 詳細は[令和 4 年 10 月 31 日【厚年連 2022-97】「70 歳以上被用者該当・不該当処理に係る入力誤り防止のためのシステム改修」](#)及び[令和 4 年 12 月 23 日【厚年指 2022-176】「70 歳以上被用者該当・不該当要確認リスト出力後の対応」](#)を参照してください。

（3）今後の対応方針

年金事務所で資格記録を補正した後、中央年金センターにおいて、在職老齢年金（停止）額を正しく計算した上で、対象者にお詫びのお手紙「老齢厚生年金の追加支給のご案内」を送付します。

（4）消滅時効に係る年金の支払い（支払方法）

在職老齢年金（停止）額の変更は、お客様からの届書に基づく処理ではなく、機構の事務処理誤りに該当するため、消滅時効に係る年金（5 年を超えた期間）について、時効を撤廃して支払います。

（5）具体的な事務処理

詳細は[令和 7 年 2 月 27 日【厚年指 2025-26】※「二以上勤務被用者に係る事務処理誤りの対応（その 9）」](#)を参照してください。

2 令和 7 年 4 月の対象者

以下の条件を全て満たす者の一部

- ① 「厚生年金保険 70 歳以上被用者該当・不該当届」の入力処理の際、該当年月日・不該当年月日及び作成原因の入力誤りがある者
- ② 上記①による資格記録不備の補正後、在職老齢年金（停止）額を再計算することにより未払いが発生する者
- ③ 現存者（支払保留「2」の者及び差止中の者を除く。）

年金給付に係る事務処理誤りの総点検

事務処理手順書 (項番 43)

「一時的に支払いを保留した年金の保留解除処理漏れ」

<第 1 2 版>

(変更箇所抜粋版)

令和 7 年 4 月 9 日

日本年金機構 年金給付部

目次

1	事象及び対応方針	・ ・ ・	3
2	具体的な事務処理（影響額の少ない事案）	・ ・ ・	4
3	令和 7 年 4 月の対象者（影響額の少ない事案）	・ ・ ・	6
4	具体的な事務処理（戸別訪問を行う事案）	・ ・ ・	7
5	令和 6 年 11 月の対象者（戸別訪問を行う事案）	・ ・ ・	12
6	お客様への送付文書	・ ・ ・	13
7	Q & A	・ ・ ・	38
	【参考】過去の対象者	・ ・ ・	48

(3) 年金受給選択申出書の届出が必要な場合 (現存者)

- ① 中央年金センターから対象者に対して、お知らせ文書 (別紙 7) 及び年金受給選択申出書を送付します。また、振込先確認が必要な場合は振込先申出書 (別紙 3 又は別紙 4) を送付し、所得の確認が必要な者には所得に係る申立書 (別紙 5) を送付します。
- ② 年金事務所で届書を受付後、中央年金センターで、保留解除処理及び選択処理を行います。
- ③ 本部において、年金支払通知書 (又は年金振込通知書 (ハガキ)) を対象者に送付します。
- ④ 年金支払日 (定期支払日又は随時支払日) に、未払となっている年金を支払います。

(4) 職権処理が可能な場合 (死亡者)

- ① 中央年金センターで再裁定処理又は諸変更処理により適正な処理を行った上で、未支給年金の追加支払処理を行います。
- ② 未支給年金請求者に対して、別紙 1 4 を未支給年金・保険給付決定通知書に同封し、支払月の 10 日前後に中央年金センターから送付します。
- ③ 年金支払日 (定期支払日又は随時支払日) に、追加給付となる未支給年金を支払います。

(5) 年金事務所でのお客様対応時の注意事項

- ① 年金受給選択申出書の届出が必要な対象者
 - ・一方の年金が長期間保留されている場合が多いことから、年金受給選択申出書を年金事務所の窓口で受付する際は、[「業務処理要領年金給付業務編＞本部回付 \(選択・再裁定・外国\) ＞国民年金・共済年金 \(等\) ・厚生年金保険 年金受給選択申出書」](#)による受付時の点検を徹底してください。
 - ・保留を解除する年金の振込先金融機関口座を確認してください。統廃合等により振込先金融機関口座を変更する場合は「年金受給権者受取機関変更届」により変更処理を行ってください。
 - ・保留を解除する遺族厚生 (共済) 年金が失権事由に該当 (再婚等の有無) していないことを確認してください。
 - ・選択方法については税金、厚生年金基金、傷病手当金、労災給付、配偶者の加給年金等を考慮し案内してください。
 - ・届書を受付した場合は、カバン便で中央年金センター審査検証第 2 グループに回付してください。

② 支払保留 6 の解除が必要な対象者

総点検事象における支払保留 6 の解除については、65 歳以降の期間の支払を保留していたことは事務処理誤りに該当しているとともに、労働市場センターから提供された情報により雇用保険を受給していたことが客観的に確認できるため、今回勧奨する対象者は老齢厚生・退職共済年金受給権者支給停止事由該当届（様式第 583 号）を求めないこととします。

3 令和 7 年 4 月の対象者（影響額の少ない事案）

（1）以下の条件を全て満たす者の一部（別紙 1 4）

- ① 第三者行為事故に係る支給停止が行われている
- ② 既に停止解除年月が到来している
- ③ 死亡失権者
- ④ 直近で遺族から未支給年金請求書の提出があった者

**死亡未払い
(在職停止額誤り)**

令和●年●月
日本年金機構

未支給年金（遺族厚生年金）の追加支給のご案内

日頃から年金制度の運営に対し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。
このたび、亡くなられた年金受給者の方の年金額について確認いたしましたところ、本来より少ない年金額をお支払いしていることが判明しました。

このような事態を招きましたことを、深くお詫び申し上げます。

お支払いできていなかった分につきましては、年金受給者の方が亡くなられた当時、生計を同じくしていたお客様に、未支給年金として下記のとおりお支払いします。

記

1. 対象となる年金の種類

遺族厚生年金

2. 追加お支払いの理由

年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

3. お支払い日

令和●年●月●日 (●)

支払年月(日)を記載

※支払日は偶数月奇数月にかかわらず 15 日

(休日等の場合は前営業日)

4. 今回お支払いする金額・振込先

同封の「未支給年金・保険給付支給決定通知書」をご覧ください。

振込先につきましては、前回未支給年金請求時にお申し出いただいた口座と同様とさせていただきます。

上記につきまして、ご不明な点等がございましたら、お手数ですが、裏面の給付点検専用ダイヤルにご相談ください。

R●.● 給付点検No.43

○ お問い合わせ先（コールセンター）

給付点検専用ダイヤル：0120-511-612

受付時間 月 曜 日 8：30～19：00

火～金曜日 8：30～17：15

第 2 土曜日 9：30～16：00

土曜日、日曜日、祝日（第 2 土曜日は除く）、12 月 29 日～1 月 3 日は
ご利用いただけません。（受付時間は変更される場合があります。）

※ 給付点検専用ダイヤルにご相談いただく際は、本状に同封されている未支給年金・保険給付決定通知書等、亡くなられた方の「基礎年金番号」をご用意ください。

※ 月曜日など休日明けやお客様のお手元に通知書が届いた直後（5 日程度）は、電話がつながりにくくなっております。週の後半と月の後半はつながりやすくなっておりますので、どうぞご利用ください。

改めまして、このたびはお客様に多大なるご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

7 Q & A

| | |-------------| | お客様向け Q & A | |-------------| (年金事務所・専用ダイヤル・コールセンター用)

- 問 1 今回の事象はどのような事象か。
- 問 2 「年金の追加支給のご案内」が届いたが、これは何か。
- 問 3 「年金の追加支給のご案内」が届いたが、手続きをする必要はあるのか。
- 問 4 「年金の追加支給に関する届書等提出のご案内」が届いたが、これは何か。
- 問 5 「年金の追加支給に関する届書等提出のご案内」が届いたが、どのような手続きが必要か。
- 問 6 「年金受給選択申出書等の提出のご案内」が届いたが、これは何か。
- 問 7 「年金受給選択申出書等の提出のご案内」が届いたが、どのような手続きが必要か。
- 問 8 「未支給年金（遺族厚生年金）の追加支給のご案内」が届いたが、これは何か。
- 問 9 「未支給年金（遺族厚生年金）の追加支給のご案内」が届いたが、手続きをする必要はあるのか。
- 問 10 このような事象が生じた原因は何か。
- 問 11 受給している年金にどのような影響があるのか。
- 問 12 未払いの金額を教えてください。
- 問 13 未払い金はどこまで遡って支払われるのか（消滅時効のため、支払われない年金はないか。）。
- 問 14 事前に予約しないと相談はできないのか。

問 6 「年金受給選択申出書等の提出のご案内」が届いたが、これは何か。

(答)

この度、お客様が受け取られている年金額について確認いたしましたところ、お手続きをいただくことで、お客様が受給されている年金を増額できることが判明いたしました。

具体的には、お客様が現在受給されている年金とは別の年金が新規裁定された際、過払いの防止のため年金受給選択申出書の提出があるまでは支払いを保留しますが、年金受給選択申出書の提出がなかったため、一方の年金の支払いが保留されていることが判明いたしました。

問 7 「年金受給選択申出書等の提出のご案内」が届いたが、どのような手続きが必要か。

(答)

支払が保留されている年金を受給するために、受給を希望する旨の申出が必要ですので、お手数ですが年金受給選択申出書のご提出をお願いします。

提出いただいた書類を確認し、未払い分をお支払いします。

問 8 「未支給年金（遺族厚生年金）の追加支給のご案内」が届いたが、これは何か。

(答)

このたび、亡くなられた年金受給者の方の遺族厚生年金について確認いたしましたところ、本来より少ない年金額をお支払いしていることが判明しました。

具体的には、年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

この度、未払い分のお支払いの準備ができましたので、年金受給者の方が亡くなられた当時、生計を同じくしていたお客様に、未支給年金としてお支払することをご案内するものです。

問 9 「未支給年金（遺族厚生年金）の追加支給のご案内」が届いたが、手続きをする必要はあるのか。

(答)

亡くなられた年金受給者の方の遺族厚生年金を、正しくお支払いするための訂正処理が完了したことをお知らせするものですので、お客様の手続きは不要です。

問 10 このような事象が生じた原因は何か。

(答)

【未選択保留が解除されていなかった場合（選択申出書の提出が必要な場合）】

保留されている年金を支給するためには、「年金受給選択申出書」の提出が必要であり、年金の請求時よりその提出についてご案内を行っていましたが、お客様からの年金受給選択申出書の提出がなかったことによるものです。

【上記以外の場合】

支払を保留していた要因が解消した、あるいは保留の必要がなかったにもかかわらず、職員による確認漏れにより、保留解除処理を行っていなかったことが原因です。

問 11 受給している年金にどのような影響があるのか。

(答)

【未選択保留が解除されていなかった場合（選択申出書の提出が必要な場合）】

お申出いただいた選択方法によっては、現在受給している年金の一部又は全部が停止する可能性があります。一方で、年金受給選択申出書をご提出いただいてから約3か月後に、お申出いただいた選択方法による未払い分をお支払いいたします。

【上記以外の場合】

現在、受給している年金には影響はありません。

この度、支払いが保留されている年金について、支払保留の解除を行い、その未払い分をお支払いするものです。